

Ginkgo flower いちょうの花

中原小学校校長室だより 第1号 令和2年4月27日

よろしくお祈いします。

令和2年度の定期異動により、阿蘇市立波野中学校から参りました新任校長の「森 隆浩（もり たかひろ）」と申します。阿蘇市出身で、阿蘇駅の側から通勤しております。小学校は初めての赴任で、毎日どきどきしながら過ごしています。



赴任して最初に、本校の校訓について考えました。

「**ゆたかに**」とは、心豊かに学校生活を送るために、やさしい気持ちを持ってほしいという願いが込められています。お友達だけでなく、おにいさん、おねえさん、先生方、近所の方ともなかよくしてほしいと思います。

「**かしこく**」とは、自分から進んで勉強をしてほしいという願いが込められています。授業中は先生のお話をよく聞き、自分でしっかり考えて意見をどんどん発表してほしいと思います。

「**たくましく**」とは、心と体を鍛えて強い心と体をつくってほしいという願いが込められています。早寝、早起き、朝ご飯で規則正しい生活をして、病気やけがをせずに毎日元気に登校してほしいと思います。

そして、令和2年度は学校の教育目標を「**地域とともに、夢実現に向けて自ら考え、心ゆたかでたくましく伸びる『中原っ子』の育成**」としました。将来、地域を担う一人一人の子どもがしっかり伸びていくように職員一同、一生懸命努力しますので、保護者と地域の皆様にはこれまで通り、どうぞ本校教育へのご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

目標を立て、これまでできなかったことにチャレンジ！

始業式で子どもたちにこんな話をしました。

「みなさん、おはようございます。コロナウィルスにかからないようにするために、いつも年とは違う始業式になりました。残念ですが、『こいのぼりスケッチ』も中止になったそうです。そこで、鯉のお話をしたいと思います。中国の古い本の中に書かれている、お話です。中国には黄河という、とても大きな川があります。下流の川幅は17～18kmもあるそうです。向こう岸が見えません。この川の上流に、竜門と呼ばれる滝がありました。たくさんの魚が登ろうとしたのですが、鯉だけが登り切り、竜になったとされています。そのことから、難しいことにチャレンジすることを「登竜門」と呼ばれるようになりました。新しい学年のスタートです。**目標を立て、これまでできなかったことにチャレンジしてほしい**と思います。校長先生も精一杯、応援します。**元気、元気、元気**の森校長先生からのお願いです。これで、お話を終わります。」



少しさびしい入学式

4月9日に入学式を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため在校生や来賓の方々が参加しない式になってしまい、新入生と保護者の皆様には本当に申し訳なく思っています。

今年の新入生は7名です。氏名点呼の場面で、担任の杉本先生から名前を呼ばれたときの返事はとても上手にできました。

休校が5月6日まで延長されています。

家庭訪問は大変お世話になりました。学校では、4月20日と本日の登校日でも子どもたちの状況把握に努めています。学習面と生活面について、確認と指導を行っておりますので、ご家庭でもよろしくお祈いします。